



すさみ町 議会だより

第 148 号
2020. 5. 1



も く じ

12月定例会2P~4P

一般質問5P~7P

編集後記8P

発行・和歌山県すさみ町議会 編集・議会広報編集委員会

〒649-2621 和歌山県西牟婁郡すさみ町周参見 TEL0739 (55) 4808 FAX0739 (55) 2566

令和2年 第1回 3月定例会

会期 令和2年3月10日～3月19日 (10日間)

人事案件

令和2年第1回すさみ町議会定例会に提出された案件は、人事案件4件、工事契約の変更案件1件、条例改正案件8件、公の施設の指定管理案件3件、令和元年度補正予算案件5件、令和2年度当初予算案件7件で、すべて原案のとおり当選・同意・可決しました。また追加議案で意見書案件1件についても、原案のとおり可決しました。なお、一般質問は、5名が登壇し、町長の考えをいただきました。

選挙管理委員会委員の選挙について

(内容)

現選挙管理委員会委員の任期が、本年3月30日で満了となることから、議会において選挙するもの。

選挙管理委員会委員補充員の選挙について

(内容)

現選挙管理委員会委員補充員の任期が、本年3月30日で満了となることから、議会において選挙するもの。

すさみ町副町長の選任の同意を求めることについて

(内容)

現副町長坂口唯之氏の任期が、本年3月31日で満了となることから、後任として原口永氏を選任したく、議会の同意を求めるもの。

すさみ町固定資産評価審査委員会委員の選任の同意を求めることについて

(内容)

現固定資産評価審査委員会委員の山中雅弘氏の任期が、本年3月23日で満了となることから、同氏を引き続き同委員に選任したく、議会の同意を求めるもの。

工事契約の変更

江住地区避難道整備工事の契約変更について、議会の議決を求めるもの。

(内容)

変更前の契約金額に3,597,000円を追加し、契約金額を92,147,000円とするもの。

条例改正

監査委員条例の一部を改正する条例について

(内容)

地方自治法の改正に伴い、

参照条項の改正等を行う必要があるため、当該条例の一部改正を行うもの。

すさみ町職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例について

(内容)

本年4月から会計年度任用職員制度が導入されることに伴い、当該条例の一部改正を行うもの。

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

(内容)

地方自治法の改正と本年4月から会計年度任用職員制度が導入されることに伴い、当該条例の一部改正を行うもの。

すさみ町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について

(内容)

災害弔慰金の償還方法に月賦償還を追加するため、当該条例の一部改正を行うもの。

すさみ町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

(内容)

国民健康保険被保険者の葬祭費を15,000円から30,000円に改正する条例の一部改正を行うもの。

すさみ町介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について

(内容)

令和2年度において介護保険料の軽減措置が実施されることから、当該条例の一部改正を行うもの。

すさみ町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

(内容)

地方自治法の改正に伴い、参照条項の改正を行う必要があるため、当該条例の一部改正を行うもの。

すさみ町消防団条例の一部を改正する条例について

(内容)

消防団員に機能別団員を加える規定を規則に委任するため、当該条例の一部改正を行うもの。

公の施設の指定管理

すさみ町地域福祉センターの指定管理について



議会だより

(3)

すさみ町議会だより第148号

(内容)

すさみ町地域福祉センターの指定管理の期間が本年3月31日をもって満了となることから、引き続き、すさみ町社会福祉協議会に指定管理者の指定を行うため、議会の議決を求めるもの。

なお、指定管理の期間は、令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間。

すさみ町地域振興交流施設の指定管理について

(内容)

すさみ町地域振興交流施設の指定管理の期間が本年3月31日をもって満了となることから、引き続き、株式会社信濃路に指定管理者の指定を行うため、議会の議決を求めるもの。

なお、指定管理の期間は、令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間。

すさみ町水族館の指定管理について

(内容)

すさみ町水族館の指定管理の期間が本年3月31日をもって満了となることから、引き続き、株式会社 ネイチャー ネットワークに指定管理者の

指定を行うため、議会の議決を求めるもの。

なお、指定管理の期間は、令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間。

令和元年度補正予算

令和元年度すさみ町一般会計補正予算(第6号)について

既定の予算総額から、歳入歳出それぞれ99,768千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ43億4,837千円とする。

「歳入」主なもの
繰越金 24,566千円
緊急自然災害防止対策事業債 5,000千円
緊急防災減災事業債 △92,100千円
財政調整基金繰入金 △39,076千円

「歳出」主なもの
国民健康保険事業特別会計繰出金 2,477千円
障害者自立支援給付費国庫負担金等過年度分返還金 3,535千円
江須之川避難所整備事業に係る設計委託費、用地購入費等 △9,439千円
防災行政無線整備工事費 △100,000千円

令和元年度すさみ町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ1,045千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ7億34,948千円とする。

令和元年度すさみ町国保すさみ病院事業会計補正予算(第2号)について

資本的収入及び支出において、支出では、器械備品の購入実績により752千円を減額し、収入では、国庫補助金691千円と企業債200千円を減額するもの。

また、予算に新たに企業債の借入限度額5,200千円等を規定するもの。

令和元年度すさみ町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)について

既定の予算総額から、歳入歳出それぞれ12,000千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億83,022千円とする。

令和元年度すさみ町介護保険特別会計補正予算(第3号)について

歳出予算において、居宅介護サービス給付費を4,000千円増額し、施設介護サービス給付費を同額減額する予算の組み替えを行うもので、予算総額に変更はありません。

令和2年度すさみ町介護保険特別会計予算について

令和2年度すさみ町後期高齢者医療特別会計予算について

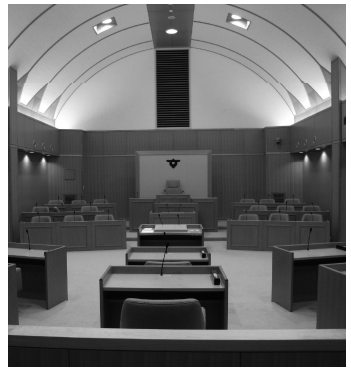
令和2年度すさみ町簡易水道事業特別会計予算について

令和2年度すさみ町国民健康保険事業特別会計予算について

令和2年度すさみ町後期高齢者医療特別会計予算について

本会議を傍聴してみませんか!!

定例会は毎年、3月・6月・9月、12月に開かれます。議会開会日は、開会日前日の夕方に町内放送を行っております。



【原案可決】**新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書**

中華人民共和国湖北省武漢市において発生した新型コロナウイルスによる感染症については、いまだに治療法が確立されていないこと等から、急速な勢いで世界中に拡散し、世界保健機関が「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言するなど大きな脅威となっている。武漢市に滞在歴、渡航歴のない国民が発症し、感染していても症状が出ない無症状病原体保有者も確認され、人から人への感染拡大が懸念されている。

本県においては、15名もの感染者が確認されており、2月28日には、そのうちの一人がお亡くなりになられた。

今般、政府から全国すべての小中学校、高等学校、特別支援学校について、春休みに入るまでの臨時休業を要請されるなど事態の終息が見えない中、市民の不安は増大する一方であり、国と県、市町村が一体となった迅速かつ適切な対応が強く求められている。

国においては、既に「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」が打ち出され、さらに第2弾の緊急対応策として2,700億円を超える予備費を活用した各種施策が講じられることとなっているが、国民の命と暮らしを守ることを最優先に、下記の事項について特段の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 感染の確認を迅速に行うため、簡易検査キットの開発・生産・供給調整など検査態勢の充実に向けた支援策を早急に講じること
- 2 医薬品・防護用具等、必要な医療物資の全国的な生産・供給調整について、国の責任において、在庫量の不足や偏りを早期に是正すること
とりわけ、医療機関などにおける医療提供体制に支障が生じないように、医療物資の供給に万全な対策を講じること
- 3 治療法及びワクチンの開発に官民挙げて取り組むこと
- 4 経済活動への影響を最小限にするとともに、風評被害が生じないように、あらゆる対策を講じること
- 5 県・市町村が実施する新型コロナウイルス感染症対策への財政支援を講じること
- 6 小中学校、高等学校及び特別支援学校の臨時休業に伴って生じる課題に対し、具体的な対応策を早急に講じること
- 7 社会の混乱を招く流言飛語に対し、迅速かつ適切に対応すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年3月19日

和歌山県すさみ町議会議長 岡本 克敏

(意見書提出先) 衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣
文部科学大臣・厚生労働大臣・農林水産大臣・経済産業大臣
国土交通大臣・内閣官房長官



議会だより

(5)

すさみ町議会だより第148号

町政のここがききたい! 一般質問

掲載した内容は、議員が質問と答弁をまとめたものです。

路面標示の補修について



岸 正嗣

問 町内の道路の路面標示等が消えかけているか薄くなっている所が何ヶ所もありま
す。特に平松地区の所はほぼ消えています。又、通学路にもなっている所も何ヶ所か薄くなっており大変危険です
で、早急に関係各省に働きかけ補修していただきたい。

すさみ病院の基本設計について

問 すさみ病院の基本設計

答弁 町長 路面標示等の修繕要望は申本警察交通担当課を経由して県公安委員会へ行っており、既に町内11カ所の修繕要望を行っております。既存の摩耗して薄くなっている箇所を町が上塗りする事は可能なので、ご指摘の箇所については適切に対応してまいります。

太間地の河川堤防の川裏側の補強について

問 太間地の河川堤防は川裏側も石積み等がなされい

ますが、一部区間でその石積み
が崩れてきている箇所があり
ます。近年、川の氾濫により
堤防が決壊している原因とし
て川の水位が堤防を越水する
ことにより川裏側の補強がさ
れていないと削られて崩れる
という事案が多々見受けられ
ますので、なんらかの対策を
考えていただきたい。

答弁 町長 太間川堤防改

新型コロナウイルス対策について

問 コロナウイルスも全国的に広まってきており、い

つ
当町で感染者が出てもおかし
くありません。町民がそのよ
うな症状が出た場合、町とし
ての対応はどうするのか。
答弁 町長 2月20日にす
さみ町新型コロナウイルス対
策本部を設置しました。以後、
田辺保健所や近隣市町と情報



水道施設整備計画と将来の展望について



問所 正好

交換、情報収集を行いながら、
町民に向け様々な媒体を使い
啓発活動をしています。

問 近年は全国的に水道管の老朽化が進み、このままでは国民生活に甚大な影響を与えかねない状況になっており、今後いかに水道インフラを守り抜けるかが重要な課題となっている。多くの自治体では人口減少などの影響でその収入は減る一方で、水道管の更新を行う費用が確保できないのが現状です。国民生活を守るためには国を挙げて水道事業を守らなければならない時期に差しかかっております。水道管の漏水状況について伺う。
答弁 町長 昨年の水道管修繕は77カ所で本管修理は19件(内、老朽化による漏水12

件)と止水栓等の不良による
取替修繕が主なもの。

問 法定耐用年数40年を超
えた水道本管の更新と優先順
位の取組みは。

答弁 町長 上水道管では
延長24kmの内13・8km(57%)、
簡易水道管では42kmの内15・
3km(36%)合計28・1kmが
耐用年数経過の水道管です。
老朽管の布設替えは1km当た
り3,500万円と試算して
います。現状では財政面等か
ら施設の耐震化を先行して
り、水道管の更新があまり進
まない状況であります。役場
学校、病院、福祉施設等の重
要給水施設への基幹管路など
については優先順位を決めて
更新を判断していきたい。

問 石綿セメント管の耐震
期限が大幅に過ぎていて、
今後の布設工事の予定は。

答弁 町長 漏水の箇所は
石綿管が多く毎年取替してい
るところであります。漏水の原
因はさまざまであり、その都
度新しい水道管に取替工事を
行っています。

問 人口減少につれて、料金
収入の減少が続いているが、
今後の施設整備計画と事業費
の財源見通しについて伺う。

答弁 町長 大日山配水
池・津江浄水池の耐震補強工

事及び耐震機能を有した江住
第二配水池の建設を行って
おります。平成30年度に作成し
た水道事業の今後10年間の基
本的な考え方を示した経営戦
略をもとに、水道施設の整備
計画、事業計画を進めてまい
りたいと考えています。

問 水道施設の耐震化を推
進することによって国の補助
金制度はないのか。

答弁 町長 簡易水道にお
いては有利な起債を活用しま
す。上水道は公営企業であり
ますので、国からの補助等
はない状況であります。

問 近隣市町(田辺・みな
べ・白浜・上富田)との水道
事業の広域化について伺う。

答弁 町長 和歌山県が主
体となって広域連携やそれに
伴う取り組みの検討を進めて
いる、しかし、当面の水道施
設においては、地理的条件に
より近隣市町と離れており、
なおかつ水源も独自であるこ
とから簡単には広域化はでき
にくい現状であります。広域
化へは多くの課題があります
ので、今後の進捗について注
視して行きたい。

施政方針について



吉田 靖広

問 施政方針で、将来に向け
て持続可能な町づくりを目指
すためには、恵まれた自然の
資産や伝統文化を取り入れて
いくことが必須であり、町づ
くりについて各企業から頂い
た提案は、海、山、川、の自
然環境を利用したものが多く
このことだが、具体的にどの
ような提案があり、その提案
についての考えは。

答弁 町長 当町は、以前か
ら産業振興や観光事業におい
て豊かな自然環境を活用した
町づくりを行なっており、佐
本地区、すさみ地域、江住地
域の3拠点連携型活性化計画
を策定している。すさみ地域
ではキャンプの事業化、マラ
ソン事業、すさみ海水浴場の
有効活用、江住地域では、道
の駅イベントの実施、町内の
商品のPR活動、佐本地区で
は佐本小学校を活用した博物
館、自然観察のルート整備が

提案されている。すさみ海水
浴場を活用した「イナズミア
クアパーク」総合運動公園を
会場としたキャンプやチャリ
ティーマラソンを行ったが、
すさみが持つ自然の特色や既
存の施設を生かした取り組み
に新たな可能性を感じており
観光客や交流人口も増加して
おり効果があったものと感じ
ている。

問 もっと「すさみ」を知っ
ていただくために、語り部や
ジオガイドの養成は。

答弁 町長 南紀熊野ジオ
パークのジオガイドと行政が
協働することも大事であり、
要望があれば対応する。行政
も積極的にすさみの良さをア
ピールしたい。

問 平成29年にすさみ町公
共施設等総合管理計画が策定
されおり、公営住宅について
老朽化が進み、大規模改修や
建て替えなどが必要なものが
多くみられることから、町の
将来人口も踏まえ集約や、廃
止を含め、適切な配置を検討
する。今後も継続する施設に
ついて、定期的な点検や修繕
を実施し、維持管理を適切に
行い、安全性の向上に努める
と言っているが今後の対応は。

答弁 町長 公営住宅は老

公営住宅について

朽化が進み、今後も維持管理
費は増加するが、大規模な改
修や建て替えが必要な住宅に
ついて、多額の経費を要する
工事等は回避したい。

問 入居率95%を踏まえ、建
て替えが必要であり、入居者
のほとんどが独居高齢者であ
ることから高齢者専用住宅を
建ててはどうか。

答弁 町長 高齢者はかり
になると、共助でのデメリット
もあり行政が介入すると多
額の経費が必要になる。しか
し、高齢の方を何とかしたい
と思う気持ちは一緒であり、
入居者にも行政にも負担のか
からない「安全に暮らせる」
をテーマに協議していきたい。

立野地区造成工事について



堀谷 伸二

問 子育て住宅、宅地分譲
計画の再検討、計画の練り直
し等の考えはないのか。

答弁 町長 立野地区の造





議会だより

(7)

すさみ町議会だより第148号



成計画について再検討する考えはありません。第2期子育て賃貸住宅は2階建て1棟当たり4世帯の住宅を3棟建設し、第1期入居募集の際に入居が先行した3LDKとし建設完成前のできるだけ早い時期から入居募集を行い早期入居を図ってまいりたいと考えています。宅地分譲計画については、約70坪の区画を15区画造成し、分譲してまいりたいと考えております。

問 若者世代が定住してもらえるように子育て住宅を作ったが、子育てが終わると出て行くかもしれない。それなら若者が求められる条件で宅地を買ってもらおうのが定住につながるのではないか。賃貸住宅より宅地分譲を先に計画、前倒ししてはどうか。

答弁 町長 分譲については、土地の状態を見る必要があるため、賃貸住宅を先にやりたい。

道の駅周辺の整備計画について

問 温浴施設、レストラン、エネルギーの整備計画は。

答弁 町長 温浴施設については、7階建てホテルの1階部分に配置され、運営を信濃路が行う方向で協議が進んでいます。道の駅全体の発展に結びつくものと大きく期待しています。

問 町有の泉源を使って温浴施設をつくるのなら、町民に対する還元のような話はないのか。

答弁 町長 町民特典については、経営者と運営者と話していきたいと思っています。

問 レストランについては、ホテルが宿泊特化型なので需要が大きい。公設民営のような形で町に利益があるような形を取るのも1つの案ではないかと思うが、いかがか。

答弁 町長 経営に町が関わると、不意な余分な仕事が増えてくる。町内の人の雇用を増やすことが1番のメリットだと思っています。

問 ホテルの熱源にチップボイラーの導入が決まっています。道の駅に発電を兼ねたチップボイラーを導入してはどうか。近畿でも発電設備を持った施設というのはありません。すさみ町がエネルギーの先進地になるチャンスだと

思うが一考は。

答弁 町長 全面的に賛成です。その中で町がどのような役割を果たせるのかプランを出して頂いたら執行部として吟味をして検討して、議会の方へ報告、相談をさせていただきます。

新型コロナウイルス
について



竹本 直美

問 学校に関連して、保護者からの要望や相談、休校による学習の遅れへの対応について、また、給食に関連しての影響は。図書貸し出しや校庭の使用についてもお聞きしたい。

答弁 町長 相談については誠意を持って対応しています。学習については、各小中学校での未履修の内容を既に把握しており、来年度に対応をしようとする予定にしております。給食に関しては、地産地消で納入している農家への影響はなく、子どもの食事は

各家庭で対応してもらってあります。公民館での図書の貸し出しは増えています。春季休業が始まる25日からは、体ならしも含め運動する形を考えております。

問 すさみ病院の対応について、受付窓口への相談やPCR検査の希望者など状況や今後の対策を。

答弁 町長 県内での発生以降、発熱外来を設置し、正面玄関を通らない救急処置室にて対応を行っています。PCR検査は保健所での対応ですが、医師の判断においてすさみ病院で粘膜採取は可能です。

問 町内産業では、観光客の減少でホテルや民宿、また、個人商店に影響が出ているとお聞きしているが、町での対応策は。

答弁 町長 商工会、関係機関と連携を図りながら町内業者を側面的に支援してまいりたいと考えています。

問 緊急時の広報(文書)は、全戸配布のチラシにしてはどうか。

答弁 町長 情報の内容によつては、十分検討していきたいと思えます。

問 特別に相談窓口の設置を。

答弁 町長 対策本部も立ち上げていますので、まずは役場へ連絡してください。

ミニバイパスについて

問 病院やスーパーなどの乗り入れについて検討されたか。

答弁 町長 病院への乗り入れは駐車場が狭いことや、緊急車両の妨げになることから現在、行っておりません。スーパー側との協議では、一般車両や買い物客との事故も想定されることなど、了承が得られませんでした。良案があれば再度、提案し、協議を行うこととなっています。

問 病院前のバス停からの坂道に手すりをつけてはどうか。

答弁 町長 車の乗り入れに支障なければつけてもいいと思います。

すさみ病院の移転について

問 すさみ病院の基本設計業務の進捗状況は。また、移転後の診療所について再度町長の考えをお聞きする。

答弁 町長 当該設計業務仕様書において令和2年度に給食センター整備事業の実施設計業務に着手するため、両施設の配置を早期に決定する必要があります。5月には延べ床面積や建築面積及び配置計画のたたき台が示される予定です。移転後の診療所は、現段階では3診療所とも継続する予定です。

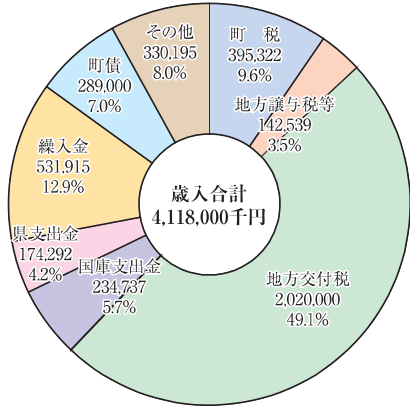


すさみ町議会だより第148号

令和2年度及び令和1年度 当初予算比較

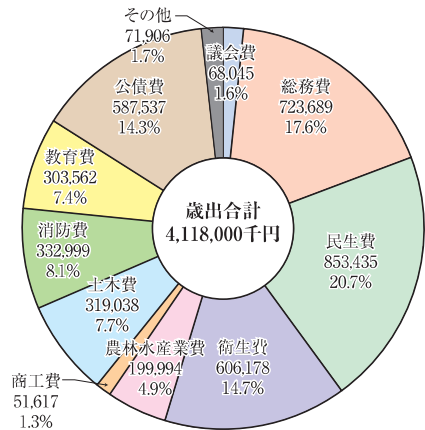
(単位：千円)

歳入 令和2年度



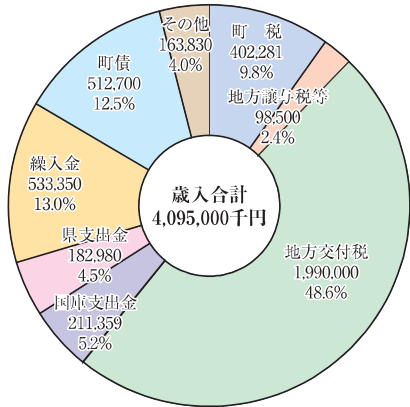
地方譲与税	62,831 (1.5%)
利子割交付金	1,000 (0.0%)
配当割交付金	2,000 (0.1%)
株式等譲渡所得割交付金	1,000 (0.1%)
法人事業税交付金	5,108 (0.1%)
地方消費税交付金	65,000 (1.6%)
自動車税環境性能割交付金	4,000 (0.1%)
地方特例交付金	1,500 (0.0%)
交通安全対策特別交付金	100 (0.0%)
分担金及び負担金	2,625 (0.1%)
使用料及び手数料	86,636 (2.1%)
財産収入	17,745 (0.4%)
寄付金	20,010 (0.5%)
繰越金	100 (0.0%)
諸収入	203,079 (4.9%)

歳出 令和2年度



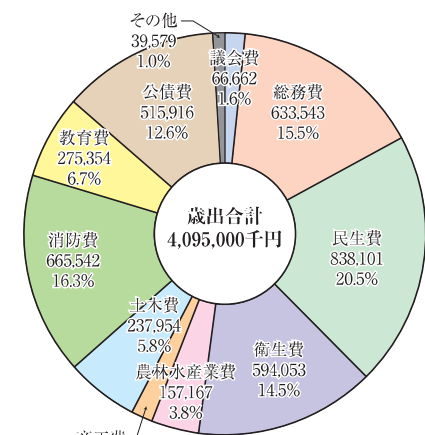
災害復旧費	570 (0.0%)
諸支出金	66,336 (1.6%)
その他	5,000 (0.1%)

歳入 令和1年度



地方譲与税	24,000 (0.7%)
利子割交付金	1,000 (0.0%)
配当割交付金	2,000 (0.0%)
株式等譲渡所得割交付金	1,000 (0.0%)
法人事業税交付金	60,000 (0.0%)
地方消費税交付金	3,500 (1.5%)
自動車取得税交付金	4,000 (0.1%)
地方特例交付金	500 (0.0%)
分担金及び負担金	6,581 (0.2%)
使用料及び手数料	86,990 (2.1%)
財産収入	17,362 (0.4%)
寄付金	20,010 (0.5%)
繰越金	100 (0.0%)
諸収入	32,787 (0.8%)

歳出 令和1年度



災害復旧費	580 (0.0%)
諸支出金	33,999 (0.9%)
その他	5,000 (0.1%)

編集後記

新緑の候、皆様方にはお健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。3月議会も無事終了し、本年度一般会計予算額が前年度より23,000千円増の41億18,000千円で可決になりました。今年度は高台移転に向けたすさみ病院の基本設計事業や給食センターの実施設計と建設工事、子育て住宅の第二期工事といった大きな課題があり、議会としても執行部と協議しながら取り組んでいく所存です。又、今年度は新型コロナウイルスが全国で猛威を振るっており、当町においても最善の備えをしておりますが町民の皆様におかれましても十分お気をつけ頂きますようお願いいたします。



すさみ町議会だより

昭和五十六年九月二十日創刊
令和二年五月一日発行(年四回発行)

電話 0739(55)4808
FAX 0739(55)2566